

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業				
事業の概要	事業年度	平成21年度		事業完了日	平成23年10月6日
	総事業費	812,163,400円		交付金額	255,407,000円
	整備対象地域	洋野町の全域			
	<b>事業の内容</b>				
	<p>町内全域において光ファイバによる情報通信基盤施設を整備することで、超高速な光ブロードバンドサービスが利用可能な環境を整備し、町内及び都市部との情報格差の是正と地域の活性化を図る。</p> <p>併せて海岸地域の防災対策として、津波や高潮被害等の自然災害の危険性が高い箇所の状況監視を行うため、防災カメラを整備し、また、公共施設を光ファイバで接続し、情報共有の高速化、効率化など町の防災体制強化を進め、町ホームページでの防災情報及び行政情報の提供により、地域活動を支援し、安全、安心なまちづくりを推進する。</p>				
サービス開始日	平成23年9月6日				
サービス形態	公設民営(IRU)				
契約先	東日本電信電話株式会社				
	整備計画時の目標		実績		
	初年度	最終	H24年度末	H28年度末	
整備地域の世帯数	6,800	6,800	6,889	6,844	
加入世帯数	1,000	1,500	1,635	2,438	
加入率(%)	14.7%	22.1%	23.7%	35.6%	
評価及び課題	<p>当初設定した整備計画における加入数の目標について、事業完了の翌年までに達成したことで、地域間の情報格差是正が果たされるなど、本事業は十分評価できるものと考えられる。</p> <p>課題として、高齢者のみ世帯の増加や、スマートフォン等の携帯用通信端末が普及したことで、近年は加入率の伸びが鈍化していることから、新たなブロードバンド活用施策を検討する等の対策が必要と考えられる。</p>				